

Public relations Inami 【広報・いなみ】

Inami



2019. **1**
No. **282**

特集

新年のごあいさつ
印南町の家計簿

タカテツペ山からの初日の出

 印南町

新年の ごあいさつ



謹んで、年頭のごあいさつを申し上げます。

昨年は、町行政に多大なるご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。本年もよろしくお願ひいたします。町長、議会議長、教育長から、新年のごあいさつを申し上げます。

町長
日裏 勝己



新年あけましておめでとうござい
す。
皆様におかれましては、新春を健
やかに迎えられましたことと、心より
慶び申し上げます。

さて、新しい年のはじまりに際し
まして、皆様もご承知のとおり、本年は、
4月30日に天皇陛下が譲位され、5
月1日に皇太子さまが新天皇に即位さ
れます。30年余り続いた「平成」が終
わり、新しい元号で出発する歴史的な
年となります。

国際的な動きとして、来年2020
年に東京オリンピック・パラリンピ
ック、2025年には国際博覧会（大阪
万博）が55年ぶりに開催されること
が決定しており、本年をスタートに外
国人のインバウンドがさらに加速する
と予想されています。

また、国政においては昨年10月2
日第4次安倍改造内閣が示され、和歌山

県からは世耕弘成経済産業大臣が留
任、石田真敏衆議院議員が総務大臣に
起用されました。自民党役員人事で
は、二階俊博幹事長が留任され、引き
続き安倍内閣の要として活躍される
事となりました。こうした方が身近に
おられる事は、私達行政を預かるもの
といたしまして、たいへん心強く
思っています。今後のご活躍に大いに
期待を申し上げます。

さて、印南町の財政状況ですが、
平成29年度一般会計の決算は実質
1億19、36万7千円の黒字となっ
ています。有利な補助財源等の活用
により、町の負担を極力抑えた事や人
費を含む義務的経費の減少などが、結
果として表れているのではないかと
思っています。引き続き強固な財政基
盤を堅持しつつ、先の時代を見越した
繋ぎあう予算執行に努めてまいり
ます。

国においても地方創生が叫ばれ、本
町においても「まち・ひと・しごと創
生印南町総合戦略」に基づいたさまざ
まな取り組みを進めています。必ずし
も一朝一夕に大きな成果が出るもの
はございませんが、さらに事業の再検
証を行い、目的達成のために有効性
のある事業展開を行う必要があります。
特に子や孫といった次の世代が暮
らす「次の100年」においても、愛

着と誇りを持てるまちづくり「歴史の
審判に耐えうるまちづくり」を進めて
いかなければなりません。職員一人ひ
とりが時代の変化や新たな課題に柔軟
かつ適切に対応すると共に「住みたい
印南町」「住んで良かった印南町」の
更なる達成に、新たな挑戦「チャレ
ンジする印南町」の年にしていきたく
と思っております。私に与えられた二期
目の残りは1年余りとなりましたが、
これからも印南町を更に発展させるた
め、職員共々誠心誠意頑張つてまい
る所存です。町民の皆様方のご理解ご協
力を心からお願ひ申し上げます。
本年が皆様方にとりましてよき年
でありますことを祈念申し上げ、新年の
ご挨拶とさせていただきます。



議長
堀口 晴生



明けましておめでとうございます。年頭にあたり、印南町議会を代表して謹んでご挨拶を申し上げます。

町民の皆様方には、平素より当議会にご理解を賜り、ありがとうございます。本年も変わらぬご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

今年は、若葉輝く頃に「平成」が幕を閉じる事となります。この歴史的な節目の年に、希望に満ちた新春を健やかに迎えることが出来る喜びを、皆様と分かち合いたいと存じます。

思い返せば、この時代は必ずしも平静ではなかったかもしれませぬ。冷戦が終結して世界が平和になるかと思われましたが、同時多発テロ、イラク戦争、ISの勃興など、いまだに各地で紛争が絶えませぬ。日本では、バブル崩壊から始まり、阪神淡路大震災、地下鉄サリン事件、東日本大震災、そして原発事故と、暗いニュースが年表に並びます。

しかし、暗いばかりでもありません。通信技術の進歩やAIの登場など、30年ほど前にはSFとされていた

た世界が、今やどんどん現実となっています。また昨年6月には、史上初の米朝首脳会談が実現し、拉致問題の解決に一筋の希望の光が差し添ったところがあります。この光がさらに明るくなることを切望しています。

また平成は、市町村合併が急速に進んだ時期でもあります。その中で印南町は、近隣市町村と合併しない道を選び、種々の政策を進めて参りました。安全安心なまちづくりは元より、子育て支援や若者定住政策など、少子高齢化に正面から向き合っているところであります。また、常態化した異常気象や、千年に一度の地震・津波などに備え役場庁舎を高台に移転し、いざという時に司令塔としての機能を果たすことができるよう、万全を期しているところでございます。

議会としましては、二元代表制であることを自覚してチェック機能を十二分に果たし、住民の安全を第一に粉砕努力していく所存です。また、町民、行政、議会が一丸となった「まちづくり」を行うため、誠意取り組んで参りたいと存じます。そのためには、広く皆様方のご意見を賜る事が大切でございます。ご遠慮なく意見や要望をお寄せ頂きますようお願い致します。

結びに、この改元の年が皆様方にとって、良き時代の始まりとなる事を心から祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

教育長
平尾 潔司



新年明けましておめでとうございます。

「一人の人間を粗末にする時、その教育、町は光を失う」とは、ある教育者の言葉です。年頭にあたり、改めて肝に命じた言葉です。

昨年は、町民の皆様方には、園や学校における保育・授業や行事への支援、また見守り活動等にご協力を賜りありがとうございました。

さて、印南町教育方針に基づき、連続性・系統性のある教育を展開するために、3歳児から中学3年生の12年間を見通した教育を進めるとともに、特に「義務教育10カ年事業」として、5歳児の小学校への円滑な接続をより一層進めるために、園・小連携事業や接続カリキュラムの作成を行ってまいりました。

学校教育においては、2020年小学校で、2021年中学校で、新学習指導要領の完全実施が行われます。「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和を重視した「生きる力」を育むという理念は継続しつつ、

「社会に開かれた教育課程」や「主体的・対話的で深い学び」を重視することなどが示されました。今回の改定による主な教育内容は、特別の教科道徳、プログラミング教育、小学校高学年の外国語科(英語)等であり、完全実施に向けて準備を進めています。また、学力の定着のために、授業改善や補充学習等に取組むとともに、地域の特徴や創意工夫を生かした「ふるさと教育」「防災教育」「体験教育」「福祉教育」など、地域と連携した取り組みを進めているところです。

さらに、平成31年度中に、「地域とともにある学校・コミュニティスクール」として学校運営協議会を設置し、学校、家庭、地域が一体となった学校づくりを進めて参ります。

また、社会教育においては、健康の維持増進や文化活動の振興等、地域の活性化や町民の皆様方の生きがいづくりの支援や施策を推進して参ります。

教育環境の整備については、昨年より町体育センターの空調が完成し、スポーツ大会や各種行事等が快適に行われ好評を得ています。今年度は、すべての小学校において空調の設置を行います。

町民の皆様方には、印南町の教育がより一層発展するように引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。町民の皆様方のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。



印南町の

家計簿



印南町 平成29年度【決算報告】

歳入総額 **84億8,293万円**
 歳出総額 **83億 487万円**
 差 引 **1億7,806万円**



平成29年度一般会計・特別会計がまとまり、12月の印南町議会定例会において認定されました。一般会計・特別会計合わせて歳入決算額は84億8,293万円、歳出決算額は83億487万円となり、平成30年度への繰越財源1,870万円を差し引いた実質収支額が1億5,936万円となりました。

平成29年度各種会計決算の総括

	歳入(収入額) (A)	歳出(支出額)		歳入歳出差引額 (A)-(B)	
		(B)	対前年比(%)		
一 般 会 計	55億6,556万円	54億2,811万円	▲13.9%	1億3,745万円	
特 別 会 計	国民健康保険	15億2,299万円	15億4,662万円	▲2.2%	▲2,363万円
	後期高齢者医療保険	2億2,620万円	2億2,331万円	1.0%	289万円
	介護保険	10億7,383万円	10億1,932万円	4.7%	5,451万円
	滝ノ岡専用水道事業	1,212万円	809万円	18.4%	403万円
	農業集落排水事業	8,101万円	7,829万円	▲3.5%	272万円
	同和对策貸付金	122万円	113万円	▲62.9%	9万円
合 計	84億8,293万円	83億487万円	▲12.3%	1億7,806万円	

※端数調整のため合計が一致しない場合があります。▲はマイナス。

一般会計のあらまし

歳入 55億6,556万円		歳出 54億2,811万円	
地方交付税	21億6,374万円	道路や公共施設などの建設事業・修繕費	12億4,546万円
皆さまが納めた税金	12億1,901万円	職員の給与など	6億2,995万円
国・県からの補助金	9億4,904万円	一部事務組合や団体への補助・負担金	7億6万円
国や銀行からの借金	6億6,110万円	光熱水費や備品の購入など	5億7,453万円
昨年度の余剰金	1億1,782万円	特別会計の資金運用に要する経費	4億7,270万円
貯金の取り崩し	1億1,347万円	借金の返済	6億9,340万円
その他の収入	2億7,401万円	将来のための貯金	5億8,493万円
施設の使用料、負担金など	6,737万円	高齢者福祉・児童福祉などへの社会保障費など	5億2,708万円



思いやりと安らぎのある健康・福祉の郷 いなみ

印南町社会福祉協議会補助金 2,187万円
 健康増進事業(各種健診・健康教室) 1,773万円
 いなみ子育てサポート事業(不妊治療助成) 58万円



いなみ子育てサポート事業



運動 de リフレッシュ教室

豊かな心をはぐくむ子育て・教育の郷 いなみ

認定こども園特定教育・保育事業 1億9,468万円
 印南町体育センター空調整備事業 1億5,430万円
 子ども医療費・乳幼児医療費助成事業 2,307万円



いなみこども園



体育センター空調整備事業

豊かな自然とくらしが調和した安全・安心の郷 いなみ

上道改良住宅建替事業 2億2,858万円
 地籍測量調査(榎川・西ノ地・明神川・美里・羽六) 1億3,313万円
 法面保護事業(町道印南西ノ地線) 3,620万円



町道印南西ノ地線 改修前



町道印南西ノ地線 改修後

地域産業が輝き豊かな交流の郷 いなみ

野菜花き産地強化事業 2,630万円
 農作物への被害の軽減を図る鳥獣害対策事業 1,891万円
 小規模土地改良事業 991万円



改良前



改良後

ともに築く協働・共創の郷 いなみ

合併60周年記念事業 579万円
 町内への合宿誘致事業 274万円
 コミュニティ助成事業 250万円



ご当地ナンバー



60周年記念イベント

災害復旧事業

農地農業用施設の災害復旧費 1,326万円
 道路河川施設の災害復旧費 1,244万円



復旧前



復旧後

平成29年度に、第5次印南町長期総合計画 後期計画の5つの基本方針に基づき、さまざまな事業を実施しました。その中で実施した主な事業を一部紹介していきます。

平成29年度で実施した事業の一部をご紹介します

総務費

窓口業務や選挙、新庁舎建設事業などに

約15万9,000円



民生費

子どもや高齢者、障害者の福祉事業などに

約11万5,000円



土木費

町道整備や橋の修繕などに

約9万5,000円



公債費

町債(借金)の返済に

約8万2,000円



教育費

学校教育や生涯学習、社会教育などに

約6万2,000円



衛生費

ごみ処理や斎場の運営および各種健診などの保健衛生事業などに

約5万9,000円



農林水産業費

農業基盤の推進や鳥獣害対策、漁業振興対策などに

約3万6,000円



消防費

日高広域消防や消防団の活動に

約2万2,000円



議会費

議会の運営に

約8,000円



災害復旧費

ゲリラ豪雨や台風などによる自然災害の復旧に

約4,000円



商工費

商工業や観光の振興に

約2,000円



一般会計における町民1人当たりに使われたお金
 (平成29年度末の人口8,368人で計算)



「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、平成29年度決算に基づく4つの健全化比率と水道事業や農業集落排水事業などの公営企業の資金不足比率を算出しました。

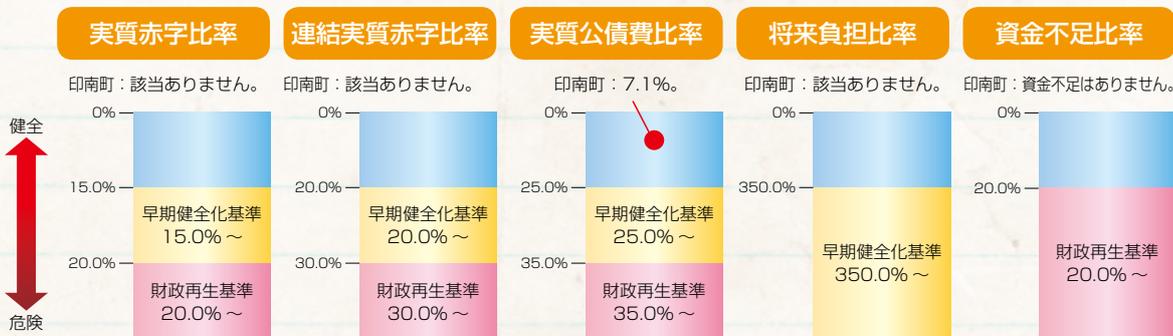
本年度も前年度と同様に、すべての会計において警戒ラインとなる早期健全化基準を下回り、健全な財政運営ができました。今後も健全な財政運営に努めていきます。

印南町の財政の健全性を示す5つの指標

	比率	説明
実質赤字比率	- %	福祉や教育、消防や道路建設など行政運営の基本的な経費をまとめた一般会計などにおける赤字の程度を指標化したものです。印南町では、赤字がないため該当しません。
連結実質赤字比率	- %	印南町の全ての会計の赤字や黒字を合算したうえで、町全体の赤字の程度を指標化したものです。印南町では、全体として黒字となったため該当しません。
実質公債費比率	7.1%	一般会計の借入金返済額のほか、特別会計の借入金に対する負担額や借入金に準じた経費の負担額を合算して指標化したものです。印南町では、7.1%で早期健全化基準を大きく下回る結果となりました。
将来負担比率	- %	借金の他、職員の退職手当、一般会計が将来負担する可能性のある額の大きさを指標化したものです。印南町では、借金のうち将来交付税としてかえてくるお金や基金などの財源が将来負担額を上回るため、マイナスとなり該当なしという結果となりました。
資金不足比率	- %	それぞれの公営企業会計の赤字額を、料金収入などの事業規模と比較して指標化したものです。すべての公営企業会計において黒字決算とり、資金不足は発生していません。

- 水道事業
- 農業集落排水事業

※実質赤字額または連結実質赤字額がない場合、将来負担比率が算定されない場合および資金不足が発生していない場合は、「- %」と表示しています。



		H27年度末	H28年度末	H29年度末
基金 (貯金)	財政調整基金	24億5,229万円	24億8,826万円	25億 131万円
	その他の基金	40億8,197万円	41億1,523万円	42億4,954万円
	合計	65億3,426万円	66億 349万円	67億5,085万円
起債 (借金)	一般会計等	64億 568万円	71億1,464万円	71億 661万円
	その他の会計	21億1,266万円	21億 79万円	20億 667万円
	合計	85億1,834万円	92億1,543万円	91億1,328万円

■基金（貯金）

基金（貯金）については、年々増加傾向にあり、平成29年度においても、前年度より約1億4,000万円の増加となりました。

■起債（借金）

平成29年度では、総借入額よりも返済額が上回ったため、前年度より約1億円借金残高が減少となりました。

印南町の貯金と借金



(1) 職員の平均給料月額と平均年齢 (各年4月1日現在)

	一般行政職	
	平均給料月額	平均年齢
印南町職員(平成30年)	261,884円	36.0歳
印南町職員(平成29年)	264,142円	37.5歳
国家公務員(平成29年)	330,531円	43.6歳
和歌山県職員(平成29年)	331,927円	43.6歳



町の職員の給与などについて、広くその内容を理解していただくために、次の通り公表します。

記載していませんが給与などは、すべて税金や各種保険料を差し引く前の額で、いわゆる手取り額ではありません。

町職員の給与の状況

(2) 職員の給与の内訳 (各年度当初予算)

	職員数 A	給与費				1人当たり 給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
今年(H30年)	82人	261,713千円	26,733千円	101,037千円	389,483千円	4,749千円
昨年(H29年)	84人	264,702千円	25,886千円	100,234千円	390,822千円	4,653千円
増減	▲2人	▲2,989千円	847千円	803千円	▲1,339千円	96千円

※職員数には、臨時的任用職員は含んでいません。

(3) 一般行政職の初任給 (平成30年4月1日現在)

区分		一般行政職		
		印南町	和歌山県	国
大学卒	初任給基準額	179,200円	185,800円	総合職183,700円 一般職179,200円
高校卒	初任給基準額	147,100円	151,500円	147,100円



(5) 特別職の報酬等

区分	給料月額等	
給料	町長	720,000円
	副町長	590,000円
	教育長	530,000円
報酬	議長	300,000円
	副議長	240,000円
	議員	230,000円
期末手当	6月期	1.225月分
	12月期	1.375月分
	計	2.600月分

(4) 職員の級別職員数の状況 (平成30年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な職務内容	主事	主査	係長	課長補佐	副課長・主幹	課長	参事	
職員数	23人	17人	13人	8人	11人	8人	2人	82人
構成比	28%	20.7%	15.9%	9.8%	13.4%	9.8%	2.4%	100%
平均年齢	23.9歳	28.2歳	35.8歳	44.3歳	51.3歳	55.1歳	58.5歳	
平均給料	179,600円	215,518円	261,808円	319,850円	366,418円	398,363円	425,100円	

※印南町の給与条例に基づく給料表区分による職員の占める割合を示しています。

※級の下に表示した職務内容は、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

(6) 期末勤勉手当・退職手当 (平成30年度)

区分	印南町		
	支給期	期末手当	勤勉手当
期末勤勉手当	6月期	1.225月分	0.9月分
	12月期	1.375月分	0.9月分
	計	2.600月分	1.8月分
区分	印南町		
	勤続年数	自己都合	勤奨・定年
退職手当	20年	19.6695月分	24.586875月分
	25年	28.0395月分	33.27075月分
	35年	39.7575月分	47.709月分
	最高限度額	47.709月分	47.709月分

(7) 部門別職員数の内訳 (各年4月1日現在)

部門	職員数		増減	摘要
	29年	30年		
一般行政部門	68人	66人	▲2	その他
特別行政部門	9人	9人		教育委員会事務局
公営企業等 会計部門	教育	2人	2人	水道事業
	水道	0人	0人	農業集落排水
	その他	5人	5人	国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療
合計	84人	82人	▲2	

※職員数には、臨時または非常勤職員は含んでいません。



印南町からの

お知らせ

Information

📣平成30年度成人式のご案内

平成30年度の成人式を下記の日程で行います。

印南町に住所のある方にはすでに案内状をお送りしていますが、町外に住所を移された方で参加を希望される方は、至急、役場教育委員会教育課までご連絡ください。

日 程 1月13日(日)

受付 12:00 ~ 式典 13:30 ~

場 所 印南町体育センター

◆式典の後、実行委員会主催の交流会が開催されます。



お問い合わせ先 **教育委員会教育課 ☎42-1700**

Information

📣新成人のみなさん おめでとうございます

20歳がスタート! 国民年金

日本に住む20歳以上60歳未満の方は、公的年金制度に加入することが義務づけられています。

国民年金の種類は職業などにより、以下の3つに分かれます。

第1号被保険者

20歳以上60歳未満の
学生・自営業・フリーター・
無職の方など

第2号被保険者

会社員・公務員の方など

第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている
20歳以上60歳未満の配偶者

こんなときは、必ず届出を!

- 20歳になったとき → 第2号被保険者以外は国民年金へ加入の手続きをします
【届出先】 第1号被保険者→役場住民福祉課
第3号被保険者→配偶者の勤務先
- 会社を退職したとき → 国民年金へ加入の手続きをします（被扶養配偶者の方も同様です）
【届出先】 役場住民福祉課
- 配偶者の扶養から外れたとき → 第3号被保険者から第1号被保険者への種別変更手続きをします
【届出先】 役場住民福祉課
- 所得が少なく保険料の納付が困難なとき → 学生納付特例制度・納付猶予制度・保険料免除制度の申請をします
【届出先】 役場住民福祉課

届出に 必要なもの

- 個人番号または基礎年金番号のわかるもの
- 印かん（申請者本人が署名する場合は不要）

※上記の他に添付書類が必要となる場合がありますので、事前に届出先にお問い合わせください。

お問い合わせ先 **住民福祉課 ☎42-1738**



防災まめ知識⑰

火災を未然に防ぐ努力を

火災は1年を通して平均的に発生していますが、特に空気が乾燥している冬場は火災が発生しやすい時期となります。火災は乾燥した気象条件の時に発生しやすいといわれており、実効湿度・風速と火災発生件数は相関関係にあることがわかっています。

特に、冬は暖房などで火を使うことが多く、また空気が乾燥しているために火事が起こりやすく、その火が広がりやすい季節です。

一人一人の防火意識を向上させ未然に火災を防ぐために、以下のポイントについて積極的に取り組みましょう。

■住宅防火 命を守る7つのポイント

●3つの習慣

- ・寝たばこは絶対にやめる
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す



●4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- ・寝具・衣類・カーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する
- ・高齢者や身体の不自由な方を守るために、隣近所の協力体制を作る

■山火事を防ぐために

- ・タバコは指定された場所で吸い、吸い殻は必ず消す
- ・たき火などの火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火する
- ・強風時・乾燥時には、たき火や火入れをしない



お問い合わせ先 **総務課** ☎42-0120

📣 森林の立木を伐採しようとするときには届出や申請が必要です

森林の立木を伐採しようとするときには、森林法に基づく伐採の届出などが必要です。無届け、無許可による伐採をした場合、罰金に処される場合があります。

なお、1ヘクタール（10,000㎡）を超える森林の開発行為を行う場合は、県への許可申請（林地開発許可申請）が必要です。

●届出などの時期

- 普通林の場合
 - ・伐採する90～30日前までに届出が必要
- 保安林の場合
 - ・皆伐は、伐採面積の限度公表日から30日以内に県への許可申請が必要
 - ・天然林の択伐は、伐採する30日以内に県への許可申請が必要
 - ・間伐または人工林の択伐は、伐採する90～20日前までに届出が必要

●無届伐採を行った場合の罰則

- 普通林の場合
 - ・100万円以下の罰金に処される場合があります。
- 保安林の場合
 - ・150万円以下の罰金に処される場合があります。

お問い合わせ先 普通林の伐採に関すること **産業課**

☎42-1737

保安林の伐採に関すること・林地開発許可に関すること

日高振興局農林水産振興部林務課 ☎24-2955

📣 ～平成30年9月21日に「手と手で話そう 印南町手話言語条例」を施行しました～

手話は言語であるとの認識に基づき、手話の理解と普及の促進、手話を使いやすい環境づくりを進める「手と手で話そう印南町手話言語条例」を制定しました。

条例制定までの経緯…平成26年9月定例印南町議会において、「手話言語法制定を求める意見書」が議会から提出され全会一致で可決されました。その後、国会に同意見書を提出。

平成29年8月、日高郡聴覚障害者協会より「印南町手話言語条例」制定に向けた要望書が町長に提出されました。これらを受けて、今回条例を制定しました。

基本理念…手話は、独自の言語体系を有する文化的所産であり、ろう者が大切に伝承し、かつ、育んできたものであるということに鑑み、手話についての理解および手話の普及は、手話を必要とする町民が手話により意思の疎通を円滑に行う権利を有しており、その権利は最大限尊重されるべきであるという認識に基づいて行われなければならない。

《手話言語条例に基づく責務・役割》

●町の責務

町民および事業者の手話についての理解の促進を図り、手話が使用されやすい環境を整備するための施策を推進する。

●町民等の役割

基本理念に対する理解を深め、町が推進する施策に協力するよう努める。

これまで、印南町社会福祉協議会では、サマーボランティア子ども手話教室、学校での総合学習時間の手話指導、一般向け初級手話短期教室などに取り組んでいます。また、希望される企業などへ出張講座も実施しますのでお気軽にお問い合わせください。

■印南手話教室（一般向け）

日 時 毎月第2・4金曜日
13:30～15:00

会 場 印南町社会福祉協議会2階

詳しくは印南町社会福祉協議会
(☎42-1433) へお問い合わせ
ください。



お問い合わせ先 **住民福祉課** ☎42-1738



印南町からの

お知らせ

Information

📣 印南町地域包括支援センターからの みんなで支え合い③

～出前介護教室のお知らせ～

毎月第3火曜日に各地区の集会所などで、出前介護教室を開催しています。

今年度は『**印南町の現状**（高齢者人口の推移・介護保険料や介護サービスの推移）』『**認知症**と上手く付き合うために、認知症の方を支えるために』『**最期まで自宅で過ごすための終活や看取り**について』の3つのテーマで、住民の皆さまと一緒に考えさせていただいています。

平成30年度1～3月の開催予定

平成31年1月15日（火） 13：30～	切山集会所
平成31年2月19日（火） 13：30～	まづま保育園
平成31年3月19日（火） 13：30～	印南町農村婦人の家

平成29年度は
162名の方に
ご参加頂きました。



来年度も各地区で開催させていただこうと思っていますので、よろしくお願いします。

開催希望の方や関心のある方は、下記までご連絡ください！



お問い合わせ先 **印南町地域包括支援センター ☎42-1738(役場内)**
印南町在宅介護支援センター ☎42-8110(カルフル・ド・ルポ印南内)

Information

📣 平成31年印南町消防団訓練初め式のお知らせ

消防団員216人、消防車両30台が分列行進を行い、最後はポンプ操法を行います。

皆さまお誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

日時 平成31年1月6日（日） 10：00～
場所 印南若もの広場（雨天時：印南町体育センター）

※8：30に町内一斉にサイレン吹鳴を行いますので、火災と間違えないようにお願いいたします。



お問い合わせ先 **総務課 ☎42-0120**

健康ひろば

● つれもて健診 場所:保健センター

【日時】1月20日(日) 【受付】7:45～9:00

- 【内容】●特定健診 ●がん検診(胃バリウム、肺、大腸、乳)
●肝炎ウイルス検診(今まで受けてない方のみ)
●ピロリ菌検査(今年度40,45,50歳の方のみ)
●前立腺がん検査(自己負担3,000円)

【申込み】1月10日(木)までに、保健センターにお電話ください。



● 子どもの健診・健康相談 場所:保健センター

◆ 1歳6か月・3歳児健診

歯科健診もあります。

【対象】1歳6か月児(平成29年4月～5月生)
3歳児(平成27年5月～6月生)

【日程】1月10日(木)

【受付】12:45～13:45

*受付時間にご注意ください

◆ 乳幼児健康相談

6か月児と2歳児にはブックスタート、
1歳児と2歳児にはむし歯予防のお話もあります。

【対象】6か月児(平成30年6月生)

1歳児(平成29年11月生)

2歳児(平成28年10月生)

【日程】1月16日(水)

【受付】12:30～13:30

● はつらつママ教室 場所:保健センター

【内容】助産師による「妊娠中を快適に過ごすには」と、理学療法士による骨盤ケアのお話です。

【日程】1月21日(月) 【時間】13:30～15:00頃



● 運動 de リフレッシュ教室 場所:保健センター

今年も、がんばって楽しく身体を動かしましょう!!

【日程】1月11日(金) 25日(金) 【時間】19:30～20:30



● 保健センターより 『はたちの献血キャンペーン』



「はたちの献血」キャンペーンは、献血者が減少しがちな冬期において安全な血液製剤の安定供給を確保するため、新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として広く献血に関するご理解とご協力を求めると共に、一人一人に献血の重要性を知ってもらいたいということで実施されています。今年のキャッチフレーズは

「誰かじゃない 自分が動く はたちの献血」

印南町では2月に2回、献血を予定しています。多くの皆さまのご協力をよろしくお願ひします。

お問い合わせ先 **保健センター ☎43-8060**



保健センターからのお知らせ ～4月に引っ越します～

平成14年度から切目社会教育センターの一角を保健センターとしていましたが、平成31年4月1日から、役場住民福祉課に移転します。

切目社会教育センターの業務は引き続きそのまま、母子保健、健康づくりなどの職員が役場に移ります。ただし乳幼児健診をはじめとする母子保健の事業や、つれもて健診などは、引き続き実施します。

これからも保健予防事業についてさらなる充実に努めていきますので、今後ともよろしくお願ひします。

引っ越しに関する詳細につきましては今後、広報などでご案内していきます。



インフルエンザ予防接種と 成人用肺炎球菌予防接種についてのお知らせ

インフルエンザ予防接種について

インフルエンザ予防接種の助成期限は**1月31日**です。

- ①65歳以上のハガキがある方で10月から接種していない方
- ②65歳未満で助成券を持っている方で10月から接種していない方
→体調の良い時にハガキや助成券を持参し、早めに接種するようにしてください。
- ③65歳未満の接種希望の方で助成券を持っていない方
→1月31日までに保健センターまたは住民福祉課窓口申請（印かん持参）をお願いします。
接種医療機関によっては、助成券が使えない場合がありますのでご確認ください。
- ④65歳未満の方で助成券を持たずに既に（または1月31日までに）接種した方
→1,000円の払い戻しを行いますので、3月31日までに、インフルエンザ予防接種を受けたことが分かる領収書、印かん、振込先が分かるもの（通帳など）を持参し保健センターまたは住民福祉課窓口申請してください。

*③④の場合、職場などで助成のない方に限ります。

成人用肺炎球菌予防接種について

成人用肺炎球菌予防接種の今年度対象の方の助成期限は**3月31日**です。

対象の方には平成30年5月下旬にご案内（薄緑色の封筒、紫色の問診票）をしています。接種を希望されている方は、体調の良い時に早めに接種されることをお勧めします。ただし過去に同じワクチン（23価：ニューモバックスNP）を接種されている方は、この助成を使って接種することはできませんのでご了承ください。



●今年度の対象の生年月日

年齢	生年月日	年齢	生年月日
65歳	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日	85歳	昭和 8年4月2日～昭和 9年4月1日
70歳	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日	90歳	昭和 3年4月2日～昭和 4年4月1日
75歳	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日	95歳	大正12年4月2日～大正13年4月1日
80歳	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日	100歳	大正 7年4月2日～大正 8年4月1日

●「税に関する中学生の標語」表彰式 11月16日



「税に関する中学生の標語」表彰式が印南町役場で行われました。町長賞、日高地方租税教育推進協議会長賞、印南町議会議長賞、教育長賞、優秀賞（日高地方租税教育推進協議会）に14名が選出され、式に出席した生徒が町長や日高地方租税教育推進協議会長から賞状と記念品を受け取りました。

式の最後に、受賞者全員から感想の発表があり、それぞれ社会貢献への思いや税に関する高い関心について述べ、会場は拍手で包まれました。

●かえるの本棚寄贈式 11月20日



JR印南駅に切目中学校生徒一同から「かえるの本棚」が寄贈されました。

寄贈式が行われ、本棚を製作してくれた切目中学校生徒会長の庄門大和君、副会長の井口陽登君、谷口千桃さんが町長に目録を手渡ししました。

本棚は森林体験教室で製作されたもので、材料は紀中森林組合から提供されました。本棚には絵本などを置いており、各家庭で不要になった絵本があれば、役場産業課まで提供をお願いします。

●人権福祉講演会 11月30日



平成30年度人権福祉講演会「一緒に生きていこう」あなたの愛をもとめています」が、印南町体育センターで開催されました。

家田荘子さん（作家・僧侶）による講演が行われ、自らの経験や人が生きて行くために、どうしても必要なもの、侵害されてはならないものである人権についてお話がありました。

また、あいさつは、コミュニケーションをとる第一歩で、是非実践してほしいと訴えられました。

その他に「手話言語条例」の制定を受け、手話の理解・普及のため、来場者の方と手話を用いた歌を一緒に歌いました。



第10回 印南かえるのフェスティバル 11月18日

毎年恒例の印南かえるのフェスティバルの記念すべき第10回目が印南漁港周辺で開催されました。

今年も盛りだくさんの内容で、ステージでは平野陽平さんによるハンドパン生演奏や漫画家マエオカテツヤさんによるライブ、日高広域のゆるキャラたちが大集合するなど会場はおいに盛り上がりました。

その他、さまざまな体験コーナーや模擬店などがあり、今回のイベントも大盛況でした。ご来場いただいた皆さま、関係者の皆さま、本当にありがとうございました。



図書館通信 1月号新着図書



小説

フーガはユウガ



野の春



タイトル	作者
はつ恋	村山 由佳
14歳、明日の時間割	鈴木 るりか
エムエス — 継続捜査ゼミ 2 —	今野 敏
宴の前	堂場 瞬一
東京輪舞	月村 了衛

児童書

世界の歴史 アドベンチャー
ドイツの秘宝



ぎりぎりの本屋さん



タイトル	作者
この町工場から世界へ	『この町工場から世界へ』編集室
怪談オウマガドキ学園20	常光 徹
ぼくのジウな字	春間 美幸
嘉納治五郎 — 日本のオリンピックの父 —	佐野 慎輔
ジャンプ!ジャンプ!ジャンプ!	イノウエ ミホコ

エッセイ・実用書

DEATH 「死」とは何か



PANTS 大人のパンツ



タイトル	作者
統計でふりかえる平成日本の30年	双葉社
日本国紀	百田 尚樹
この先どうすればいいの? 18歳からの発達障害	宮尾 益知
“介護後”うつ	安藤 和津
よくわかるスカーフ、ストール&マフラーの 巻き方バイブル	主婦の友社

絵本

クリスマスだよ、
デイビッド!



みずとはなんじゃ?



タイトル	作者
どんぐり	こが ようこ
それしかないわけないでしょう	ヨシタケ シンスケ
力 どこいった?	鈴木 のりたけ
ぜったいぜったいあけちゃダメッ!!	ヒース・マッケンジー
いちにちなぞのいきもの	かわしま ななえ



不意撃ち
辻原 登



印南町出身芥川賞作家の最新短編集。人生の予測不可能な畏。運命の悪意なのか……。それぞれの話が「不意撃ち」であるところの幕切れを持つ。日本語の美しい文章を堪能しましょう。



やましたくんは
しゃべらない
山下 賢二



学校で一度もしゃべったことのない山下くん。作文はラジカセに録音して発表。ちょっとへん、だけど気になる男子。実話をもとにつくられ、絵も内容と合っていて、女子はキュンとするはず。

和歌山県立産業技術専門学院 平成31年4月入学生徒募集案内

産業技術専門学院は、企業で強く求められている即戦力になり得る人材の育成に向け、高度な専門知識と技能を習得するため実践的な職業訓練を行う公共職業能力開発施設です。

■選考内容

願書受付期間	平成31年1月15日（火） ～ 1月23日（水）
選 考 日	平成31年2月6日（水） 9：30～
選 考 会 場	入学を希望する産業技術専門学院および東牟婁振興局
選 考 方 法	筆記試験（国語・数学） および面接
合 格 発 表 日	平成31年2月13日（水） 15：00～
入 学 日	平成31年4月8日（月）

■お問い合わせ先
和歌山県労働政策課
☎ 073-441-2802

「相続登記・遺言についての 講演会・相談会」のご案内

相続が発生した時、土地や建物の不動産の名義変更（相続登記）を行わないと、将来、相続人が増えてしまい手間と費用がかさんだり、不動産を売却しようとしてもすぐに売ることができない場合があります。

また、遺言を残しておかないと相続人間でトラブルが発生したり、さらに、認知症などで判断能力が不十分なときは遺産分割の協議を自分でするのが難しい場合があります。

今回、和歌山地方法務局御坊支局では、和歌山県司法書士会御坊支部および御坊公証役場と連携し、無料講演会・相談会を開催します。相続登記がお済みでない方、遺言や成年後見制度の利用をお考えの方は、この機会にぜひご利用ください。

■日 時 平成31年2月3日（日）
13：00～16：00
（開場：12：30）

■場 所 御坊市福祉センター 4階大会議室

■内 容 ①無料講演会
②無料相談会
（講演会終了後、当日若干名）

■お問い合わせ先
和歌山地方法務局御坊支局
☎ 22-0335

あんしん法律相談所の開設 赤い羽根共同募金配分事業

法律関係、複雑多様な相談について、専門家（弁護士）による相談所を開設します。

- 開設日 1月25日（金）
- 開催場所 印南町社会福祉協議会 2階
- 開催時間 13：30～15：30
（ひとり30分枠の相談）

*相談は先着の事前予約となります。相談内容は、事前に簡潔に要約されるようお願いいたします。



■お問い合わせ／相談予約先
印南町社会福祉協議会
☎ 42-1433

心配ごと相談所 行政相談・ 消費生活相談所 開設

【開設日】1月10日（木）
【会場】社会福祉センター
【相談時間】10：30～15：00



■お問い合わせ先
印南町社会福祉協議会
☎ 42-1433

ひまわり教室 （育児教室）のご案内

1月の活動は、「お面づくり」です。

【日程】1月18日（金）
【受付】9：30～
【場所】いなみっ子交流センター
【持ち物】お茶、タオル



■お問い合わせ先
教育委員会教育課
☎ 42-1700

1

2019年
平成31年

月号 まちのカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
12/30	31	1	2	3	4	5
6 ●消防団訓練 初め式	7	8 ●スマイル ●ひよこクラブ	9 ●よちよち会 ●倒れんジャー 9:00~11:00 ●いきいきサロン 13:00~14:30	10 ●1歳6か月児・ 3歳児健診 ●心配ごと相談所 行政相談・消費生 活相談所 ●ロコモチャレンジ 教室(第4回)	11 ●運動deリフレッシュ 教室	12
13 ●成人式	14 ●認知症カフェ	15 ●スマイル ●さくらんぼ ●出前介護教室	16 ●乳幼児健康相談 ●倒れんジャー 9:00~11:00	17 ●巡回職業相談 および生活相談 (みずほ会館) 13:00~15:00	18 ●ひまわり教室 ●巡回職業相談 (社教センター) 13:00~15:00	19
20 ●開庁日 住民福祉課 税務課 ●つれもて健診 (切目)	21 ●はつらつママ教室	22 ●スマイル	23 ●よちよち会 ●倒れんジャー 9:00~11:00 ●いきいきサロン 13:00~14:30	24 ●ロコモチャレンジ 教室(第5回)	25 ●運動deリフレッシュ 教室 ●あんしん法律相談	26
27	28	29 ●スマイル	30 ●倒れんジャー 9:00~11:00	31 ●国保税第7期納 期限 ●町県民税第4期 納期限	2/1	2

人の動き

平成30年11月30日現在

世帯: 3,271世帯 (+4)

人口: 8,319人 (-1)

男性: 3,932人 (+1)

女性: 4,387人 (-2)



※()内は平成30年10月31日との比較です。
※外国人の人口を含みます。

編集 後記



カックン



エルちゃん

連絡先

kikaku@town.wakayama-inami.lg.jp

あけましておめでとうございます
昨年は、広報活動にご協力いただき、誠にありが
うございました。

今年も引き続き、皆さまにとって親しみやすい広報
紙づくりを目指してまいりますので、よろしくお願
いいたします。



直接
つながります

総務課 42-0120
税務課 42-1731
生活環境課 42-1732
出納室 42-1733
建設課 42-1734

企画政策課 42-1736
産業課 42-1737
住民福祉課 42-1738
議会事務局 42-1739
教育委員会 42-1700

公民館 42-1702
切目社会教育センター 43-0773
保健センター 43-8060



この広報誌は環境と資源を守る再生紙・植物油インキを使用しています。